



食品内部画像検査装置

平成 28 年 9 月 21 日 (水)  
あいち産業科学技術総合センター  
食品工業技術センター  
保蔵包装技術室  
担当 市毛、北本  
ダイヤルイン 052-325-8094  
愛知県産業労働部産業科学技術課  
科学技術グループ  
担当 江口、吉富  
内線 3409、3383  
ダイヤルイン 052-954-6351

## 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト (I 期)」成果普及セミナー 「近赤外光技術の食品異物検査への利用」の参加者を募集します！

愛知県では「知の拠点あいち重点研究プロジェクト<sup>※1</sup> (I 期)」で生まれた様々な技術や試作品等の成果を有効活用して、地域の産業振興を図るため、成果の技術移転や成果普及、成果を活用した企業の製品開発支援などを行っています。

このうち「食の安心・安全技術開発プロジェクト<sup>※2</sup>」の技術移転・成果普及については、食品工業技術センターを中心に取組を行っています。

本プロジェクトにおいて、豊橋技術科学大学の福田光男教授と三井金属計測機工株式会社<sup>ふくだみつお</sup>の研究グループは、食品内部に誤って混入した有機系異物を近赤外光 (NIR)<sup>※3</sup> を用いて検出することのできる食品内部画像検査装置を開発してきました。研究開発の成果として、検出が困難であった毛髪、昆虫、プラスチック等の有機系異物を自動検出する事例もでてきており、実用化された場合には、食品製造工程への応用が期待できます。

今回のセミナーでは、近赤外光を利用した食品異物検査技術について、開発者である豊橋技術科学大学福田教授および三井金属計測機工株式会社天野生産技術統括部長に御講演いただくとともに、NIR イメージング異物検査装置試作機のデモを行います。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

### 1 行事名

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト (I 期)」成果普及セミナー  
近赤外光技術の食品異物検査への利用

### 2 日時

平成 28 年 10 月 27 日 (木) 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

### 3 場所

あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター 大研修室  
名古屋市西区新福寺町 2 丁目 1 番 1  
電話: 052-325-8094

#### 4 主催等

主催：あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター

共催：包装食品技術協会

#### 5 内容

<講演1> (午後1時30分～午後2時50分)

「近赤外光技術と食品異物検査への応用」

豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 教授 <sup>ふくだ</sup>福田 <sup>みつお</sup>光男 氏

<講演2> (午後3時～午後4時30分)

「NIR イメージング異物検査装置の紹介と利用」

三井金属計測機工株式会社 生産技術統括部長 <sup>あまの</sup>天野 <sup>けいじ</sup>啓二 氏

#### 6 定員

50名 (申込先着順)

#### 7 参加費

無料

#### 8 申込方法

食品中の異物検出技術に関心をお持ちの企業、大学、試験研究機関の方々をはじめ、どなたでも参加できます。

講演案内チラシの参加申込書に必要事項を記入し、FAX又は郵送でお申込みください。申込書は、本県のホームページ(<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h280921-nirseminar.html>)からダウンロードできます。

#### 9 申込期限

平成28年10月20日(木) (先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

※参加受付証は発行いたしません。お申込みの上、直接会場にお越しください。

なお、定員超過の場合のみ連絡させていただきます。

#### 10 申込み及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター 食品工業技術センター

保蔵包装技術室 市毛、北本

〒451-0083 名古屋市西区新福寺町2丁目1番1

電話：052-325-8094 FAX：052-532-5791

## 【用語説明】

### ※1 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

高付加価値のモノづくりを支援する研究開発拠点「知の拠点あいち」を中核に実施している産学行政の共同研究プロジェクト。平成23年度から平成27年度までは、「重点研究プロジェクト(I期)」として、「低環境負荷型次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発プロジェクト」、「食の安心・安全技術開発プロジェクト」、「超早期診断技術開発プロジェクト」の3つのプロジェクトを実施。その成果については、平成28年度から、あいち産業科学技術総合センターを中心に成果普及・技術移転を行っている。

### ※2 食の安心・安全技術開発プロジェクト

プロジェクトリーダー	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 教授 田中三郎 氏
内容	全国有数の食品工業の集積地であり、多様な農産物を産出する本県において、食品や農産物に含まれる有害化学物質、固形異物、微生物を高精度、迅速、安価に検査する技術確立する。
参加機関	11大学5公的研究機関36企業（うち中小企業15社） ・大学 豊橋技術科学大学、名古屋大学、名古屋工業大学、静岡大学、名城大学、中部大学、名古屋市立大学、青山学院大学、富山大学、金沢工業大学、香川大学 ・公的研究機関 (公財) 科学技術交流財団、愛知県農業総合試験場、(公財) 京都高度技術研究所、あいち産業科学技術総合センター、愛知県衛生研究所

### ※3 近赤外光 (Near InfraRed, N I R)

波長約800～2500 nmの光。可視光(波長約380～800nmの光)より、波長が長く、物質に吸収されにくい光。近赤外光は「見えない光」として、テレビやエアコンなどのリモコンや果実の糖度センサーに利用されている。